

リーディングDXスクール事業【実践事例】

嘉手納町立嘉手納中学校（沖縄県）【指定校】

<教育利用> ⑩「部の課題について考える《キャプテン会》」

校種	小・中・高	校務・授業	みんなで生成AIコース(ChatGPT) テキスト生成、画像生成、動画生成	実践タイトル:《部活動》キャプテン会
----	-------	-------	--	--------------------

学年・教科	キャプテン会	テーマ	部の課題を解決するために
ねらい	現在キャプテンとして感じている部の課題について考える		
使用するICT教材	Chat GPT(みんなで生成AIコース)		
キャプテン会の流れ			
【放課後】			
1. 部活動 次年度の動き			
2. 今日のテーマについて[現在キャプテンとして感じている部の課題]			
3. 各部の課題(困っていること)について共有(口頭発表)			
4. 生成AIとのやり取りを通して、課題についての解決策について考える			
5. 生成AIとのやり取りから、課題解決のために取り組みそうな内容を共有			
授業のポイント			
本校には16の部(同好会含む)が存在する。不定期ではあるがキャプテン会を開き話し合う機会を設けている。現在、各部のキャプテンがどのようなことに悩み、所属する部をどのような姿に導きたいと考えているのかを共有した。同じような課題(悩み)もあれば、競技特有の課題もあった。それぞれ異なる課題に対してどのような解決策があるのかを、生成AIとのやり取りを通して考えてもらった。生成AIからはたくさんの解決策の提案があったが、全てを受け入れ実行するのではなく、今の自分たちに取り組みそうな内容や共感できる内容をしぼり、それらをさらに共有した。会の最後には、今後一人で悩むことなく、部活メンバーや他のキャプテンたちと課題を共有し合いながら部活動に取り組むことを確認した。			

【パイロット的な取組の段階】
② 使い方を学ぶ段階

【実践概要】 左記の通り

【入力したプロンプト】
私は空手部のキャプテンです
素晴らしいですね！空手部のキャプテンとして、どのようなお手伝いが必要でしょうか？技術や戦術に関する質問やアドバイスがあれば、お気軽にお聞きください。
部活中に大きな声を出して練習をするには、どうすればよいですか？
部員の中に声を出さない子がいる場合、以下のアプローチを試してみることができます：
1. コミュニケーションを重視する...
(以下長文アドバイスが続く)
わかりにくいので、短い文でお願いします
声を出さない部員に対しては、以下のことを試してみてください：
1. コミュニケーションを深める
2. サポートを提供する
(箇条書きで5つのアドバイスをもらっていた)
《上記のようなやり取りで解決策を具体的にもらっていた》



実践のふり返り
【成果】部全体の課題についてアドバイスをもらった後に、技術向上についてのアドバイス求めるやり取りが多く見られた。生成AIからは、競技の特徴を捉えたアドバイスが返ってきた。
【課題】生成AIからのアドバイス内容が難しかったため、「わかりにくいです」や「短く説明して」と何度も入力する様子があった。プロンプト入力の練習・工夫をこれからも重ねていきたい。